

—青児美人のできるまで

# 東郷 青児 展

生誕 120 年

夢と現の女たち

2018年  
2月16日(金) — 4月15日(日)

○開館時間: 火~金 / 10時~20時、月土日祝 / 10時~18時 ※入館は閉館30分前まで

○休館日: 2月19日、2月26日、3月5日、4月2日の各月曜日

○主催: あべのハルカス美術館、産経新聞社、関西テレビ放送

○後援: 公益社団法人二科会 ○特別協力: 損保ジャパン日本興亜

[展覧会公式HP]

<http://togoseiji120th.jp>

《望郷》(部分) 1959年

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館



あべのハルカス美術館  
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

「東郷青児氏が終始一貫描きつづける女を、私たちは鮮明にもってゐる。一つの完全に個性独創の美であるが、すでに一つの普通の美のように親しい。」

川端康成

(「画業50年記念 東郷青児展」1967年)

「甘」く憂いを秘めた女性像で大衆に絶大な人気を誇った画家、東郷青児(1897-1978)。陶器のようになめらかな絵肌と、モダンな装飾性をまとったいわゆる「青児美人」は、昭和の美のアイコンとして、絵画のみならず装丁やデザインの分野においても一世を風靡しました。

生誕120年を記念して開催される本展では、「青児美人」の確立に至るプロセスを中心に、代表作はもとより、これまで公開される機会の少なかった希少作や異色作までを網羅してご紹介します。日本最初期の前衛画家としての衝撃的デビュー、西洋美術の古典から最新動向までを吸収したフランス留学期。帰国後は二科会の先鋒を担いつつ活動の舞台を広げ、戦後は強力なリーダーとして同会を牽引。幅広い交友関係を持ち、私生活では恋多き男としても知られました。

時代の空気を鋭敏に感知し、大衆に理解され愛される芸術を追求してやまなかった東郷青児の多彩で華々しい画家人生を、本展では約60点の作品に写真や出版物などの資料をあわせて振り返りながら、その比類ない女性像の魅力と秘密にあらためて迫ります。



①《パラソルさせる女》1916年 一般財団法人 陽山美術館 ②《サルタンバンク》1926年 東京国立近代美術館 ③《超現実派の散歩》1929年 東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館 ④《望郷》1959年 東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館 ⑤《郷愁》1947年 損保ジャパン日本興亜

### 東郷青児と藤田嗣治の競作壁画も展示!

丸物百貨店で壁画制作中の東郷(39歳)と藤田嗣治(49歳) (『九室』2号、1940年3月より)

左:藤田嗣治《海の幸》1936年 右:東郷青児《山の幸》1936年 シェラトン都ホテル大阪



©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2017 G1122

### スペシャルトークショー

「ピーコが語る、東郷青児にとっての女性の魅力とは」

3月3日(土) 14時~15時 / 出演:ピーコ氏

会場:あべのハルカス25階会議室(17階からエレベーターにお乗りください) / 定員:270名(先着)  
※聴講は無料ですが、本展観覧券(半券可)が必要となります。トークショー当日、13時30分よりあべのハルカス25階にて受付開始。



### ハルカス大学連携講座

「昭和の可憐な横顔 東郷青児がめざしたもの。」

本や雑貨、お菓子の包装紙まで、多岐にわたった東郷青児の仕事。青児に関する著書でも知られる野崎泉氏に、それらを通して画家がめざしたものをお話しいただきます。

3月21日(水・祝) 14時~15時 / 講師:野崎泉氏(編集者・ライター)

会場:あべのハルカス23階セミナールーム(17階からエレベーターにお乗りください)

定員:40名(事前申込制、先着順。聴講無料、要本展観覧券(半券可)。)

※お申し込みは、ハルカス大学webサイト(<http://harudai.jp/>)、お電話(06-6622-4815)もしくはハルカス大学受付(あべのハルカス23階キャンパスフロア)にて承ります。

### たまご&ひよこDAY

マタニティや子育て中の方を対象にした休館日貸切の特別鑑賞DAY。お子さんと一緒に気がねなくお楽しみいただけます。

3月5日(月) 11時~15時

対象:妊娠中の女性、子育て中の方および同伴者 / 参加料:大人1,100円、大生700円、中小生300円  
※同伴されるお子さま(小学生未満)は無料です。10時45分より美術館エントランスにて受付開始。

### ギャラリー・ツアー

2月28日(水)、3月14日(水) 各日18時30分より(約30分)

講師:当館学芸員

会場:展示室 ※聴講は無料ですが、本展観覧券が必要となります。



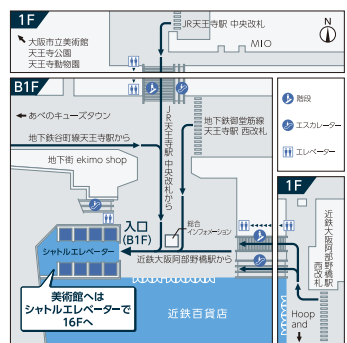
⑤

### 観覧料(税込)

	当日	前売・団体
一般	1,300円	1,100円
大学・高校生	900円	700円
中学・小学生	500円	300円

※団体は15名様以上。  
※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は当日料金の半額  
※前売券は、12月2日(土)から2月15日(木)まで販売。

チケット販売所:あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、あべのハルカス2階「くつろぎの森」、近鉄駅営業所、セブンチケット、チケットぴあ(Pコード:768-771)、ローソンチケット(Lコード:54894)、イープラス、CNプレイガイド、ファミリーマート、サークルK・サンクス、近畿日本ツーリストグループの店舗(一部店舗を除く)など



近鉄 大阪阿部野橋駅、JR・地下鉄 天王寺駅、阪堺上町線 天王寺駅前駅下車すぐ。  
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。  
あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。

あべのハルカス美術館  
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階  
お問い合わせ 06-4399-9050 美術館公式HP <http://www.aham.jp/>